

「建築材料・住宅設備総合展 KENTEN2019」 優良製品・技術表彰

一般社団法人 日本建築材料協会

優れた建築材料・住宅設備の製品・技術を社会に発信し、品質並びに施工技術の向上を図り、建築業界全体の更なる発展と向上に寄与することを目的として「優良製品・技術表彰」を実施しました。

この賞は日本で唯一の経済産業省と国土交通省の認めた建築材料、住宅設備の賞です。

誰もが安心して暮らすことができる住生活の実現、安全で質の高い住宅・建築ストックへの更新・整備、地域の魅力を維持・向上等に資する優れた建築材料・住宅設備であるかどうかを製品・技術の新規性・独創性、意匠性、市場性、機能性・安全性、実用性、時代性等について「優良製品・技術表彰 実行委員会」で総合的に選考及び評価して全員異議なく下記受賞製品・技術を決めました。

優良製品・技術表彰 結果

『経済産業省 製造産業局長賞』

「オムツっ子 たっち BR-TC」(据置型おきがえ台) (株)水上

『国土交通省 住宅局長賞』

「Airly ハイウォール」(ユニットパネル連続塀) 旭コンステック(株)

『優秀賞』4点

(一般社団法人日本建築協会賞)

「VENTO san(ヴェントサン)」(デセントラル熱交換換気システム) エディフィス省エネテック(株)

(一般社団法人大阪府建築士会賞)

「3次元調整ピボットヒンジ No.1910」 (株)ニシムラ

(公益社団法人日本建築家協会近畿支部賞)

「UFO-E」(摩擦減震パッキン) (株)共ショウ

(一般社団法人大阪府建築士事務所協会賞)

「Hexidek(ヘクシデッキ)」(木材デッキ材) Equality Timber Products Co., Ltd

『特別賞』3点

「スマートセンサ型枠システム」 児玉(株)&東京大学大学院建築材料研究室

「RUCAD(ラクアド)」(ドア開閉装置) リョービ(株)

「Tosk Remake Cover」(ステンレス製透水化粧ふた) ダイドレ(株)

「建築材料・住宅設備総合展 KENTEN2019」優良製品・技術表彰
実行委員会 講評(特別賞は除く)

『経済産業省 製造産業局長賞』

「オムツっ子 たっち B R - T C(据置型おきがえ台)」 ㈱水上

【講評】

この商品は立てるようになった乳幼児用のオムツ替え時の台である。確かに赤ちゃん用のオムツ交換台では乳幼児のオムツ替えには不安定でちょっと大きくなると持ち上げるのも大変だったりする。その点、この台が有れば子供にとっても親にとっても衛生的で安全且つ安心して使用でき、全体のデザインや形態も優しく、プライバシーへの細やかな配慮も為されている。又、メンテナンスにも十分な検討がされているようだ。例えば、消毒薬にも強く耐久性のあるビニールレザー張地を使用し、特に傷みやすい台部分の交換が容易に出来るよう考えられている点も評価される。今後、駅や公共施設、商業施設等様々な場所での利用が大いに期待できる商品である。但し、難点を挙げれば、オムツ交換台と併用して設置が必要な為、スペースに多少のゆとりが無いと設置できない点である。子供が利用する施設では十分な面積が取れない場合が多々有る。

今後、この2つを兼ね合わせる事が出来るようなオムツ交換台が出てくることを期待したい。

『国土交通省 住宅局長賞』

「A i r l y ハイウォール」(ユニットパネル連続塀) 旭コンステック㈱

【講評】

「A i r l y ハイウォール」は、外構のブロック塀やRC造の壁に代わる意匠性の高い塀として、次のような点において機能・性能を兼ね備えた優れた製品であるものとして評価した。①軽量で芯材が樹脂製でありRC基礎と一体化することにより耐震性が非常に優れていること、②連続して高さ2m以上の塀として設置できるため防犯上の安全性が非常に高いこと、③表層材が無機質な炭酸カルシウム発泡剤であり仕上げを吹付けやタイル貼りとするなど多様な意匠に対応できること、④RC造の壁に必要な型枠・鉄筋加工・コンクリート打設などの手間が不要で軽量であることから短期間で容易に施工が可能であること、⑤隣地境界線に接した施工が難しい箇所であっても設置が可能であること。以上のように、様々な状況下において設置の可能性が広がる優れた製品であると認められる。

『優秀賞』

(一般社団法人日本建築協会賞)

「VENTO san(ヴェントサン)」(デセントラル熱交換換気システム) エディフィス省エネテック㈱

【講評】

住まいの省エネ性・快適性を考えるうえで換気システムは重要な要素である。

「ヴェントサン」は2台の換気ユニットを1セットとし、70秒サイクルで交互に給排気を繰り返すことで熱交換を行っている。ダクト配管を行わない壁付ファンのシステムとしており、スリーブ部に多孔質セラミックで作られた蓄熱エレメントを設けている。このセラミックは蜂の巣のような形状をしており、冬季は室の温度を蓄熱しほんのり暖かく、外気を快適に取り入れる役目をしている。

ダクト配管が不要なためダクト汚染がなく衛生的で、壁付ファンのためスリーブの蓄熱エレメントのメンテナンス清掃が容易であることを評価した。換気ユニットは壁面のアイレベルに設置されるためフィルター汚れを日常的に確認することも容易である。

また、外部音を防ぐ静穏構造となっていること、凍結防止機能及びCO2デマンドコントロールが自動モードに設定されていることも換気システムとして優れた機能・性能を有しているものと評価できる。

今後より優れた換気システムをめざし技術開発されることを期待したい。

『優秀賞』

(公益社団法人大阪府建築士会賞)

「3次元調整ピボットヒンジ No.1910」 (株)ニシムラ

[講評]

この製品の最大の特徴はドライバー1本で出来る3次元の調整機能である。建具の取り付けも1人で可能で吊りこんだ後にドライバー1本で前後、左右、上下方向に調整が可能である。近年は職人不足で現場では腕の良い大工さんが減少し続けているという課題がある。建具の取り付け一つ取っても1人では難しく人手がかかり、その上建てつけ調整は少し触っては開けたり、閉めたりを繰り返し、時間が掛かるのが今までのやり方であった。その課題を解決する優れた製品であるうえ、加えて丁番よりも小ぶりで質感も良く意匠性に優れている。扉の上下に設置するピボットヒンジであるから扉のデザインの邪魔もしない。約40,000セットの実績もあり、他社ヒンジ製品と変わらない価格設定となっている。以上の事から、優れた製品であると評価を得た。

『優秀賞』

(公益社団法人日本建築家協会近畿支部賞)

「UFO-E」(摩擦減震パッキン) (株)共ショウ

[講評]

昨今の異常気象での環境問題はじめ、水害、地震災害が頻発する状況下にあつて、防災、減災の対応は不可欠である。特に地震大国といわれ、直近の熊本地震はじめ今後の被災に備える必要性が大きくなっている。循環社会に向けての再生可能で環境にやさしい木材の利用はこれからも大いに必要であり、大型建築にも木材が多用される昨今、木造建築の進歩は大変重要である。こういった視点から特に生活の基盤である住いの安全性が叫ばれている中、日本の住宅事情は圧倒的に木造住宅が多く地震に対する技術的進歩は多いなる期待するところである。今回の製品で意匠性を評価するのは適当ではないにしても、東洋大学工業技術研究所による振動実験等からなる裏付けのある技術的工夫から生まれた形は単なる視覚的装飾性というより、今後益々の可能性を秘めた製品として大いに評価できる。今、建築は耐震、免振、制震を考慮せずに考えることはできない時代であり、「減震」という基礎概念で開発に取り組み、施工が簡易でコストパフォーマンスが良いということは非常に重要なファクターである。今後も改良を重ねていく姿勢に敬意を払い、さらなる関連製品を追い求めより良い建築環境構築のために発展していくことを期待したい。

『優秀賞』

(一般社団法人大阪府建築士事務所協会賞)

「Hexidek(ヘクシデッキ)」(木材デッキ材) Ecquality Timber Products Co., Ltd

[講評]

今までにない外部用木製デッキ商品として、機能性、安全性、商品市場性など根本的な性能を有しながらも美観に優れた製品として高い評価を与えた。従来の木製デッキは長い板状の材料を通常の床下地に固定する方法であったが、この「ヘクシデッキ」は、小さな六角形ユニットを貼り紡ぐという斬新なアイデアで自由なデザインと広がりを出せる効果も併せ持ち、家庭で子供たちと一緒に楽しみながら形作れるという商品である。固定方法はユニットと固定治具がセットになっていることと、端部の直線処理も同じ方法で納められる合理性もあり、現場製作(D I Y)にも対応できる商品として施工までも含めた高い機能性に評価を与えた。